

愛知大学人文社会学研究所主催ワークショップ

他教科連携の外国語教育と CLILの可能性

開催日時

2018年

3月3日(土)

13:15 ~ 16:15

開催会場

愛知大学 豊橋校舎
本館5階 第3・4会議室

豊橋鉄道渥美線「愛知大学前」下車すぐ

※ご来場の方は公共交通機関をご利用ください。

社会の急速なグローバル化が進む中、小学校でも英語教科化がスタートし、日本の外国語教育は大きな転機を迎えます。新しい学習指導要領では、従来の知識・技能だけでなく、思考力や表現力、学びに向かう力や人間性等を育成すべきとされています。

本ワークショップでは、他教科連携の活動を通じた文字の学習や英語教育における児童の素朴な問いへの答え方を考えます。他にも英語教育を通じた異文化理解やCLILに関する実践の報告など、ぜひこの機会に新しい外国語教育の在り方を一緒に考えませんか？

※CLIL (Content and Language Integrated Learning) とは、ヨーロッパで広まっている内容言語統合型学習法で、他教科学習を通して外国語も学ぶアプローチです。単に知識を与える学習法ではなく、生徒が能動的に考えたり、グループで話しあったりすることを重視し、加えて一つのテーマについて体系的に多様な指導方法（絵を描く、歌を歌う、身体で表現する、グループで課題に取り組み、寸劇をする）を用いて自然に外国語に親しむことができます。PBL (プロジェクトベース型学習) と協同学習をミックスした21世紀型のアクティブラーニングと言えます。

プログラム

13:15 【概要説明】 外国語教育におけるCLILの試みと課題

安達 理恵 (愛知大学准教授)

13:45 【ワークショップ】 教科横断型授業を利用したアルファベットのプロジェクト学習

北野 ゆき (守口市さつき学園) 松延 亜紀 (大阪市英語教育アドバイザー) 竹田 里香 (姫路獨協大学)

14:30 休憩 (10分)

14:40 【報告】 Why do you learn English in the Global Age? ~TED Talkを使った高校での授業

山本 孝次 (刈谷北高等学校)

15:05 【ワークショップ】 小学生の疑問にどう答えるか

成田 潤也 (厚木市立厚木第二小学校) 松延 亜紀 (大阪市英語教育アドバイザー) 安田 万理 (AIM English House)

15:30 休憩 (5分)

15:35 【報告】 童謡を使ったCLIL実践例

山西 敏博 (公立鳥取環境大学)

16:00 【まとめ】 質疑応答

櫻本 洋子 (大阪教育大学付属小学校)

お申込方法 (申込期限: 3月2日(金))

① お名前 ② ご所属を明記の上、件名「CLIL ワークショップ 申込」

とし、以下のE-mailアドレスまでお申し込み下さい。

E-Mail: radachi@vega.aichi-u.ac.jp (安達まで)

URL: <https://senseiportal.com/events/44816>

お問合せ先

愛知大学人文社会学研究所

TEL: 0532-47-4167

FAX: 0532-47-4224

E-Mail: irhsa@ml.aichi-u.ac.jp

URL: <http://taweb.aichi-u.ac.jp/irhsa/>

要申込
入場無料
定員 60名

主催 愛知大学人文社会学研究所

後援 CLILとアクティブラーニング研究会 / JACET 教育問題研究会 / JSPS 科研 No.17K03031